

東京ガス通信 2008 春夏号



創造と開拓。

エネルギー業界を取り巻く環境はかつてないほど厳しく、将来を見据えた戦略の重要度が増えています。

東京ガスは、より力強い企業構造の構築に全力を注ぎ、「総合エネルギー事業の深化・発展」を目指します。



東京ガス株式会社
代表取締役社長
とりはら みつひら
鳥原 光憲

●● 天然ガス新市場の ●● 創造と開拓に向けて

2007年度におけるわが国経済は、企業業績の改善や、好調な輸出を背景とした設備投資の増加等に支えられ、当初緩やかな回復基調を維持していましたが、原油価格の高騰や米国のサブプライム問題に端を発した金融市場の混乱、さらには円高基調の為替動向や株安等の要因も重なり、景気は次第に不透明感を強めながら推移してきました。このような経済情勢のもと、当社

グループは、「2006～2010年度 グループ中期経営計画」で示した、「天然ガスをコアにした総合エネルギー事業の確立」「ブランド価値の向上」「企業構造の変革」を中心とする諸施策を着実に実行し、新規顧客の開拓と既存顧客によるガス需要の維持・拡大を推し進めてきました。2007年9月13日には、東京ガス単体のお客さま件数が1000万件を達成し、120年余りの永きにわたるお客さま、株主の皆さま、地域社会のご理解・ご愛顧に感謝するとともに、寄せられる期待と果たすべき責任を、強く実感しております。

2007年度の収支と 株主の皆さまへの還元について

着実に諸施策を推し進めた結果、売上高は歴代最高の実績を上げましたが、金融市場の混乱の中、1970年代の石油ショックを上回る原料費の高騰により、営業利益は前期比56.8%減の700億円、経常利益は前期比57.2%減の668億円となりました。原油価格は、今後も不透明な状況が続く可能性もありますが、地球環境負荷低減に優れた天然ガスの一層の普及拡大を目指して、経営に邁進してまいります。また、このような状況下にあって当社を支持して下さる株主の皆さまの期待に応えるべく、配当は1株当たり8円を維持し、2008年度に100億円の自社株買いを行うことで総分配性向を74%とし、中期経営計画で掲げた経営の効率化の成果を、引き続き株主の皆さまに還元してまいりたいと考えております。

総合エネルギー事業の 深化・発展に向けて

2008年度は、引き続き変化の大きい経営環境が続くものと想定していますが、来期の売上高は、前期比15.1%増の1兆7,120億円、営業利益は750億円、経常利益も680億円とそれぞれ前期に比べて増益を見込んでおります。これらの計画を達成するために、2008年4月には、さらなる地域密着型営業体制を実現すべく「東京ガスライフバル」を12ブロックで設立しました。また、国内最高クラスの発電効率を誇る川崎天然ガス発電所の営業運転を開始するなど、中期経営計画で掲げた諸施策を確実に推進していく所存です。さらに、年内をめどに、現在の経営環境を踏まえた新たな中期経営計画を策定・発表し、今後も当社グループが持続的な成長を遂げるために、「総合エネルギー事業の深化・発展」を図りながら、しなやかに力強い企業構造の構築に全力で取り組んでまいります。

株主の皆さまへの配分の考え方

東京ガスは、「2006～2010年度 グループ中期経営計画」において、株主の皆さまへの配分方針として、中期経営計画期間中の5カ年を通じて、総分配性向6割を目標にしています。

$$n\text{年度総分配性向} = \frac{(n\text{年度年間配当金総額}) + (n+1\text{年度自社株取得額})}{n\text{年度連結当期純利益}}$$

●●● **地域に根ざしたサービスを
充実させます。**

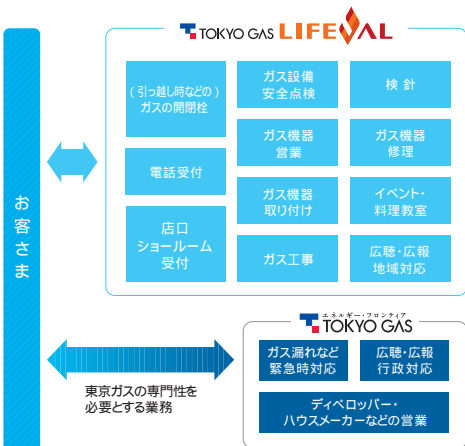
ガスでお客さまの快適な暮らしに貢献し、これからの安心してガスを選択していただくために、東京ガスライフバルは、地域に根ざしたサービスを充実させていきます。

◇ガス設備安全点検など、お客さまサービスを行う要員を増強してコミュニケーションの充実に努め、土曜日・日曜日も含めたサービス体制の充実を図ります。

◇電話受付体制を一層向上させ、地域のお客さまからのお問い合わせにワンストップで対応できる双方向のコミュニケーションを目指します。また、ガス機器修理の電話受付を365日24時間実施します。

◇ブロックごとに体験型ショールームを配置し、最新ガス機器の安全性・快適性の紹介や、ガスを使った料理教室の開催など、生活価値の向上に役立つ情報を発信します。

東京ガスライフバルの業務概要

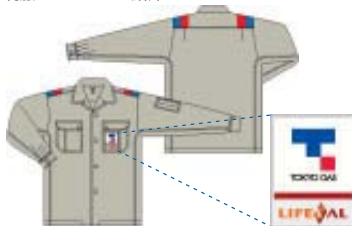


東京ガスライフバルの主な業務

ガスの開閉栓(引っ越し時など) ガス設備安全点検
検針 電話受付 ガス機器営業 ガス機器取り付け
ガス機器修理 ガス工事 イベントほか

お問い合わせ窓口
サービス全般に関すること
各店舗のお問合せ先は東京ガスのホームページに掲載しています。
<http://home.tokyo-gas.co.jp/lifeval/storelist.html>

制服とフッペンのご紹介



目にも美味しい、 食卓の夏。

真夏にはサッと短時間でつくれるひと品を。
カレー風味が食欲をそそります。



三宅郁美先生

1985年から5年間、フランスに在住。「ル・コルドンブルー」「エコール・リッツ・エスコフィエ」にて、ディプロムを取得。1990年より2年間在米。N.Y.マンハッタンK&Mカルチャースクールにて料理講師を務める。帰国後、東京・目白にて三宅郁美料理サロン「LE TABLIER BLANC (ル・タブリエ・ブラン)」主宰。



バナナのグリエ
バナナを魚焼きグリルで
焼きました。

豚肉のトマト・カレー煮込み

テーブルコーディネートのポイント

ガラスのフラワーベースやサラダボールなどのガラス皿で、食卓をひと工夫。わざわざお花を買い求めなくても、おうちにある野菜やお花を飾るだけで、テーブルにパッと花が咲きます。きゅうりやオクラの輪切りが、意外と可愛いことも、嬉しい発見です。

つくり方

豚肉のトマト・カレー煮込み ガスコンロの「タイマー機能」を使えば調理時間後に自動的に消火し、便利です。



①豚肉は大き目の乱切りにして全体に塩・こしょうをし、茶こしなどで小麦粉を振っておく。



③カレー粉を振り入れて炒め、トマトの水を加え（果汁は漬す）、塩・こしょう・ナツメグを振り入れ、オリーブの実を加えて蓋をす。



⑤鍋に水と塩を入れて沸騰させマカロニを加えてひと混ぜて表示どおりにゆで、湯を切っておく。

⑥バターを加えてホベラでほくすように混ぜ、塩・こしょうで味を調える。

⑦④と⑥を器に盛り、パセリを添える。

②圧力鍋にオリーブ油を入れ中火で熱し①の色が付くまで焼き、2cm幅のくし型に切った玉ねぎ、漬したんにんにく、3cm厚さの輪切りにしたなすを加えてひと炒める。

④圧力がかかったら弱火で5分加熱し、火を止めて圧力が落ちるまで自然放置する。（通常の鍋なら弱火で20分）

材 料 (4人分)

豚肩ロース(塊) ----- 500g
塩・こしょう ----- 少々
小麦粉 ----- 大さじ1
たまねぎ ----- 小1個
んにく ----- 1片
なす ----- 2個

オリーブの実(あれば) ----- 15粒
カレー粉 ----- 大さじ1
トマト水煮缶 ----- 400g
塩・こしょう・ナツメグ(あれば) - 少々
オリーブ油 ----- 大さじ2
マカロニ ----- 200g

水 ----- 3カップ
塩 ----- 小さじ1
バター ----- 小さじ1
イタリアンパセリ ----- 適宜

3つの安全機能を全口に標準装備した

全口センサー搭載
Siセンサーコンロ



Siセンサーコンロの3つの安全機能

安心センサー



調理油が自然発火する温度(約370度)に達する前に、約250度で自動で火を消します。

立ち消え安全装置



風などで万が一火が消えた場合もガスが自動的に止まります。

消し忘れ消火機能



一定時間以上、連続使用しているコンロやグリルを自動消火し、万一の消し忘れをカバーします。

東京ガスは、天ぷら油による火災の防止を目的に、2008年4月以降に発売するガスコンロ*のすべての火口に「安心センサー（調理油過熱防止装置）」と「消し忘れ消火機能」を標準装備しました。これにより、1987年から全口に標準装備している「立ち消え安全装置」と合わせて、3つの安全機能をすべての火口に装備することになります。

※卓上ーロコンロを除く

東京ガスの環境への取り組み

「アクセス!エコ」

「東京ガス環境おうえん基金」の設立

東京ガスは、2007年9月13日に当社のお客さま件数が1000万件を達成したことを記念し、2007年12月25日に「東京ガス環境おうえん基金」を設立しました。広く地域社会に感謝の意を表すとともに、東京ガスの環境方針に基づいて、地域や地球の環境保全、環境教育・意識啓発活動に積極的かつ継続的に取り組む非営利の民間団体の環境保全活動を積極的に支援します。

本基金は、東京ガスが財団法人日本環境協会に助成金原資を寄付することで設立しました。初年度となる今回は、2008年1月7日から2月29日まで募集を行い、82団体からの応募がありました。有識者を含む選考委員会において審査を行った結果、助成先13団体（助成総額1,000万円）を決定しました。東京ガスは、これからも地域社会の環境活動を応援していきます。

2008年度「東京ガス環境おうえん基金」助成先一覧

団体名(所在地)	活動内容	助成金額(千円)
1 NPO法人 アサザ基金(茨城県)	子ども達の夢から広がる自然再生事業	1,000
2 NPO法人 足尾に緑を育てる会(栃木県)	濃良瀬川源流の森再生プロジェクト	1,000
3 特定非営利活動法人 印旛野菜いかだの会(千葉県)	植栽いかだ法による水質浄化	970
4 NPO法人 えこひろば(東京都)	若者の環境行動・きっかけづくりプロジェクト	310
5 エコメッセ2008inちば 実行委員会(千葉県)	「エコメッセ2008inちば」の開催	600
6 エコライフDAYとだ 実行委員会(埼玉県)	地球温暖化防止活動	300
7 NPO法人 穴塚の自然と歴史の会(茨城県)	外来魚駆除・調査及び外来魚を通して環境学習の実践	865
8 特定非営利活動法人 樹木・環境ネットワーク協会(東京都)	子どもワクワク・プロジェクト	490
9 特定非営利活動法人 生態工房(東京都)	「子ども研究員一虫の目・鳥の目で身近な自然を調べよう」の開催	855
10 NPO法人 とんぼエコオフィス(千葉県)	幼児向け温暖化PR絵本の制作	965
11 特定非営利活動法人 フジの森(東京都)	水を育む森の恵みを体験するワークショップとテキストの作成	1,000
12 特定非営利活動法人 森づくりフォーラム(東京都)	市民による森の自然調査と森づくり計画の実践	885
13 ライフスタイルフォーラム2008 実行委員会(東京都)	ライフスタイルフォーラム2008	760

※団体名順に掲載。団体名(所在地)・活動内容は応募内容を掲載。

川崎天然ガス発電所が営業運転を開始

新日本石油株式会社と東京ガス
の出資による川崎天然ガス発電株
式会社が、2008年4月1日から川
崎天然ガス発電所1号機の営業運
転を開始しました。川崎天然ガス発
電所は、特定規模電気事業者等への
電力の供給を目的として建設され、
天然ガスというクリーンエネルギー
を利用した環境にやさしい電力を

供給するとともに、国内最高クラス
の発電効率を誇るガスコンバインド
サイクルを採用することで、効率的
なエネルギーの供給を実現します。
東京ガスは、天然ガスを核とした総
合エネルギー事業の確立に向けて、
都市ガス・電力などのマルチエネル
ギー供給に取り組んでいきます。



川崎天然ガス発電所の概要 | 発電方式：ガスタービンコンバインドサイクル発電 | 発電端出力：847,400kW(1号機・2号機 各423,700kW | 気温5°C、発電端出力)
発電端効率：57.65% (低圧発熱量基準) ※2008年10月に2号機運転開始を予定

生ゴミからバイオエタノールとバイオガスを 同時に回収する実証試験を開始

東京ガスは、環境省の「次世代廃棄物処理技術
基盤整備事業」の採択を受け、東京都江東区、
財団法人東京都環境整備公社と共同で、区内の
小中学校の給食ごみなど、生ごみからバイオエタ
ノールとバイオガスを同時に回収する実証試験に
取り組んでいます。江東区清掃事務所の敷地内に
実証試験施設を建設し、2008年2月末より試験
を開始しています。回収したエタノールはアル
コールランプとして学校教育に利用し、バイオガス
は発電・ボイラーで利用して施設内の機器の運転等

に用いていま
す。生ごみは、
都市型バイオ

マス資源として活用することが重要になっています。
東京ガスは創立以来、石炭や石油からガスを取り出
す技術の研究開発に取り組んでおり、この技術を
バイオマスエネルギーにも応用しています。
環境対策への社会的要請が高まる中、培われた
エンジニアリング力を活かして、再生可能エネル
ギーの活用を促進します。

バイオマスとは？

バイオマスとは、生ごみ、下水汚泥などの
生物由来の有機性資源で、温暖化防止に
貢献する再生可能エネルギーとして、その
利用拡大が期待されています。

2008年3月期 決算のご報告

●2008年3月期 決算のポイント

当期は、原油価格が史上最高値を記録する中、原油価格に連動しているLNG価格も上昇基調にあり、天然ガスを事業の核としている東京ガスにとっては厳しい経営環境が続きました。

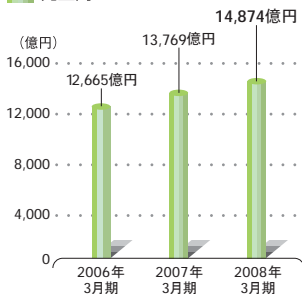
売上高はガス販売量の増加と原料費調整制度に伴うガス料金の単価増により1兆4,874億円と過去最高を記録したものの、営業利益では前期比923億円減の700億円、当期純利益は前期比582億円減の424億円となりました。この減益は、原料費負担の増加に加え、退職給付の数理計算上の差異償却による人件費の増加、税制改正に伴う減価償

却費の増加が主な要因となっています。

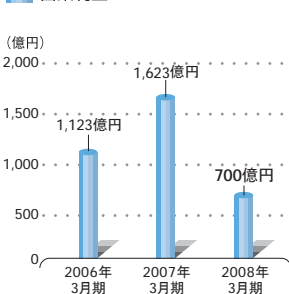
一方営業面では、夏場の高気温・冬場の低気温により、商業用途の空調需要および家庭向けの暖房・給湯需要が増加しました。また、石油製品に対する天然ガスの相対的価格優位性や環境優位性から、工業用需要・卸供給でも販売量を増やし、全体では前期比6.8%増、142.2億 m^3 の堅調なガス販売量となりました。

お客さま件数は、都市部への人口流入を反映して、東京ガス単体においても創立122年目にあたる2007年9月13日に、1000万件を超えました。

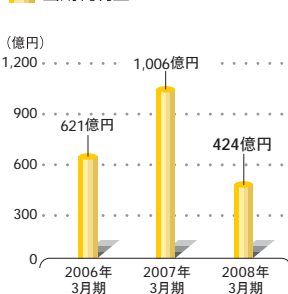
■ 売上高



■ 営業利益



■ 当期純利益



売上高は、ガス売上高が販売量増(6.8%増)および原料費調整制度に基づく料金単価調整等により8.8%増となったことに加え、エネルギーサービスに係る売上等の増加があり、全体で8.0%増加し、1兆4,874億円となりました。

営業利益は、経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に努めたものの、ガス販売量増およびLNG価格高騰等に伴い、原料費が32.9%増加したため、56.8%減の700億円となりました。

当期純利益は、投資有価証券売却益など52億円を特別利益に、固定資産圧縮損など23億円を特別損失にそれぞれ計上した結果、57.8%減の424億円となりました。

●連結財務諸表のポイント

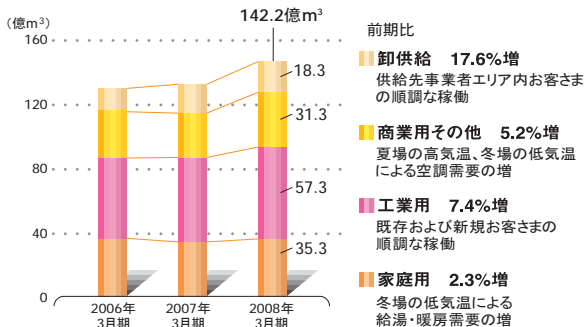
	当期 2007.4～2008.3 (単位:百万円)	前期 2006.4～2007.3 (単位:百万円)	増減 (単位:百万円)	増減率
売上高	1,487,496	1,376,958	+110,538	8.0% ↗
営業利益	70,048	162,315	-92,267	56.8% ↘
経常利益	66,832	156,039	-89,207	57.2% ↘
当期純利益	42,487	100,699	-58,212	57.8% ↘

より詳細な財務情報をご希望の方は、東京ガスホームページ「IR情報」(http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/library/earn_j.html)に掲載している決算短信をご利用ください。

	当期 2008.3.31 (単位:百万円)	前期 2007.3.31 (単位:百万円)	増減 (単位:百万円)
固定資産	1,376,365	1,371,576	+4,789
流動資産	327,286	321,058	+6,228
固定負債・流動負債	923,195	886,589	+36,606
純資産	780,455	806,045	-25,590
総資産	1,703,651	1,692,635	+11,016

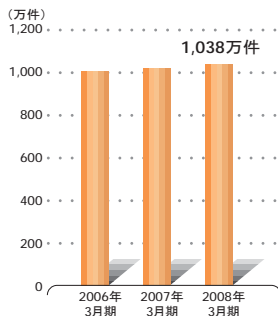
決算のご報告

ガス販売量実績 (連結)



※2006年2月のガス標準熱量変更に伴い、販売量を過去に遡って46.04655MJ/m³から45MJ/m³に調整しております。

お客さま件数 (連結)



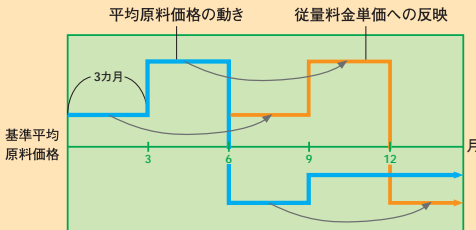
● 為替と原油価格の変動による 収支への影響は？

東京ガスでは都市ガスの原料であるLNGを海外から輸入しており、その価格は原油価格に連動しているため、原料費は為替と原油価格の変動による影響を受けます。一方、原料費が変動しても、変動分については約6カ月遅れでガス料金に反映する原料費調整制度(スライド制度)が適用されるため、年度では回収超過または回収不足が発生しますが、長期的に見れば経営に与える影響は中立的です。

原料費調整制度の概要

為替レートや原油価格の変動等による平均原料価格の変動に応じて、3か月ごとにガス料金の従量料金単価(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。

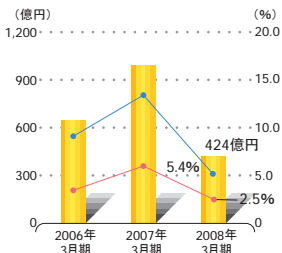
<調整のイメージ>



※平均原料価格は、財務省貿易統計のLNGおよびLPGの輸入価格を用いて算出します。
 ※基準平均原料価格は、LNG換算トン当たり53,810円です。(2007年10～12月期の貿易統計値)
 ※変動額が基準平均原料価格の±5%以内の場合は、調整を行いません。
 ※平均原料価格が基準平均原料価格の160%を超える場合は、基準平均原料価格の160%を上限として調整します。

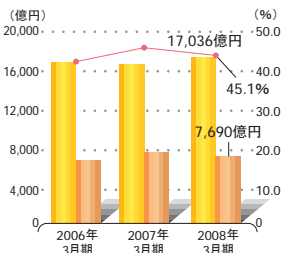
経営指標 (連結)

■ 当期純利益 ● ROA ◆ ROE



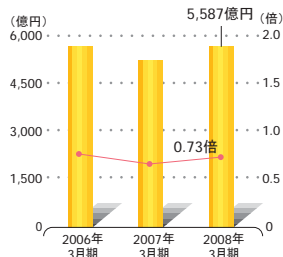
ROA = 当期純利益 ÷ 期首・期末平均総資産 × 100
ROE = 当期純利益 ÷ 期首・期末平均自己資本 × 100

■ 総資産 ■ 自己資本
● 自己資本比率



自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産 × 100
*2006年3月期の数値は当時の株主資本・株主資本比率を表示

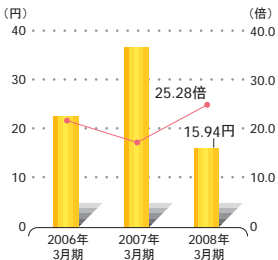
■ 有利子負債残高
● デット・エクイティ・レシオ (D/Eレシオ)



デット・エクイティ・レシオ (D/Eレシオ) = 有利子負債残高 ÷ 自己資本

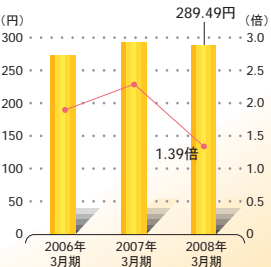
株式関連指標 (連結)

■ 1株当たり当期純利益 (EPS)
● 株価収益率 (PER)



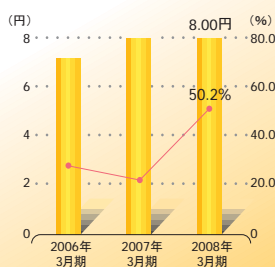
1株当たり当期純利益 (EPS) = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数
株価収益率 (PER) = 期末株価 ÷ EPS

■ 1株当たり純資産 (BPS)
● 株価純資産倍率 (PBR)



1株当たり純資産 (BPS) = 自己資本 ÷ 期末株式数
株価純資産倍率 (PBR) = 期末株価 ÷ BPS
*2006年3月期の数値は当時の株主資本で計算

■ 1株当たり配当金
● 配当性向



配当性向 = 1株当たり配当金支払額 ÷ 1株当たり当期純利益 × 100

東京ガスのイベント情報

※株主さまに限定したイベントではありません。

防災を楽しく学ぶ「イザ!カエルキャラバン! in ガスの科学館」

東京ガスの「がすてな～に ガスの科学館」において、8月下旬の2日間、体験型の防災イベント「イザ!カエルキャラバン! in ガスの科学館」を開催します。子供たちや若い親子を対象に、震災時に必要な「技」や「知恵」を身につけていただくことを目的に、NPO法人プラス・アーツと協働で実施します。阪神・淡路大震災の経験・知識を活かし、「消火」「救出」「救護」について遊びながら学べるワークショップや、防災をテーマにしたアニメーションの上映、紙芝居、防災シミュレーションゲームなどを行います。

場 所：東京ガス「がすてな～に ガスの科学館」(東京都江東区)
日 程：2008年8月下旬(2日間)

※開催日時等の詳細は、ガスの科学館のホームページでご案内します。
(8月上旬掲載予定)

U R L: <http://www.gas-kagakukan.com/>



水消火器を使ってカエルの的をぐるぐる回し、カエルを振り向かせる「水消火器であてゲーム」



安全装置が働いて停止したガスメーターの復帰体験も実施します

秋の森の自然を楽しむ「東京ガスお客さま1000万件記念植樹ツアー」(仮称)

東京ガスお客さま件数1000万件達成を記念し、当社の参加型環境活動の一環として、「長野・東京ガスの森」にお客さまをご招待し、記念植樹ツアーを開催します。ナラやヤマザクラなどの苗の植樹や、森で遊ぶプログラムにご参加いただくことにより、森づくりや自然とのふれあいをお楽しみいただくツアー内容となっています。



(左) カラマツ・ヒノキ・クリなどの植生豊かな森を歩きます

(右) 皆さまに植樹をご体験いただきます

ツアー概要

場 所：長野・東京ガスの森(長野県北佐久郡御代田町)
日 程：2008年9月下旬～10月上旬(土曜日または日曜日に開催、2回)
※開催日時や応募方法等の詳細は、東京ガスのホームページでご案内します。
(7月上旬掲載予定)
U R L: <http://www.tokyo-gas.co.jp/>

会社情報

■会社概要 (2008年3月31日現在)

会社名：東京ガス株式会社
設立：1885(明治18)年10月1日
本社所在地：〒105-8527

東京都港区海岸一丁目5番20号

従業員数：7,714名

(注)従業員数は常勤の就業員数を記載しており、
出向者および臨時従業員を含みません。

格付け：

AA+(R&I：格付投資情報センター)

Aa1 (ムーディーズ)

AA(スタンダード&プアーズ)

連結子会社：55社

持分法適用関連会社：4社

■取締役および監査役 (2008年6月27日現在)

取締役会長
代表取締役社長(兼 社長執行役員)
代表取締役(兼 副社長執行役員)
代表取締役(兼 副社長執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)
取締役(兼 常務執行役員)

市野 紀生
島原 光憲
前田 忠昭
岡本 毅
杉山 昌樹
手塚 俊夫
村木 茂
蟹沢 俊行
山本 一元
本田 勝彦
稲田 早苗
徳本 恒徳
高桑 康典
清水 利光
森 昭治
増田 幸央

■執行役員 (2008年6月27日現在)

(取締役兼務者を除く)

常務執行役員
大谷 勉
星野 則和
森 邦弘
板沢 幹雄
広瀬 道明
林 洋和

執行役員
吉野 和雄
渡辺 尚生
前川 耀男
福本 学
幡場 松彦
秋山 裕司
青沼 光一
救仁郷 豊
三神 正博
久保田 宏明

株式の状況 (2008年3月31日現在)

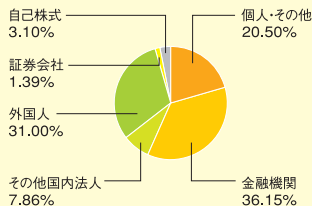
資本金の額	141,844,398,888円
発行可能株式総数	6,500,000,000株
発行済株式の総数	2,741,571,295株
株主数	162,457人

■大株主

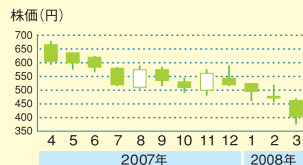
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	163,000	5.95
第一生命保険相互会社	155,962	5.69
日本ラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	115,998	4.23
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	103,378	3.77
富国生命保険相互会社	68,504	2.50
ジェービー モルガン チェース バンク 380055	58,710	2.14
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー	47,021	1.72
東京瓦斯社員持株会	37,082	1.35
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505103	33,030	1.20
ジェービー モルガン チェース バンク 385067	29,644	1.08

(注)上記のほか、当社が保有している自己株式 84,937千株があります。

■所有者別株式分布状況



■株価の推移(東京証券取引所)



株式情報

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当基準日	期末配当 毎年3月31日・中間配当 毎年9月30日
証券コード	9531
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

■株式に関するお問い合わせ先

住所変更、配当金の受け取り、名義書換、株券電子化などの株式に関するお手続き・お問い合わせは中央三井信託銀行で承ります。

【電話】0120-78-2031 (フリーダイヤル)

各種お手続き用紙のご請求は下記フリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

【電話】0120-87-2031 (フリーダイヤル)

【URL】http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

- 東京ガス通信に関するお問い合わせ
IR部IR室 **【電話】03-5400-3888**
- その他のお問い合わせ
総務部総務グループ **【電話】03-5400-3894**
- 東京ガスホームページ[IR情報]のご案内
【URL】http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html



- 当社のIR情報は携帯電話からもご覧いただけます。
【URL】<http://www.m-ir.jp/c/9531>



バーコードリーダーで
読み込んでください。